

2024年5月16日

那須塩原市とセブン-イレブン・ジャパン 全国で初めて、環境に関する事項を中心とした 『包括連携協定』を締結

株式会社セブン-イレブン・ジャパン(本社：東京都千代田区、代表取締役社長：永松 文彦、以下当社)は、那須塩原市(市長：渡辺 美知太郎)と2024年5月16日(木)に、環境施策に関する事項を中心とした包括連携協定(以下本協定)を締結しました。当社が自治体とこのような趣旨で連携協定を締結することは全国で初の取り組みになります。本協定では、環境に関する項目を第一に設定しております。特に、那須塩原市が掲げている「2050 Sustainable Vision 那須塩原～環境戦略実行宣言～」の3つの柱である「ネイチャーポジティブ」「サーキュラーエコノミー」「カーボンニュートラル」について優先的に連携してまいります。

また、県内のバスケットボールチームである宇都宮ブレックスと連携し、那須塩原市内の中学校で出張授業の実施も予定しております。宇都宮ブレックスが持っている「スポーツを通じた健康的な体づくり」の知見と、当社の商品・サービスを通じて、健康な社会を実現する取り組みを出張授業で子供たちに伝えることで、那須塩原市に住む子供たちの健康増進の一助とすることが狙いになります。

セブン-イレブンではこれからも地域と連携した取り組みを通じて、より一層の地域活性化に貢献していくと共に、次の50年に向けて取り組んでまいります。

■協定内容

- 協定の名称『包括連携協定』
- 協定の締結日 2024年5月16日(木)
- 連携事項
 - 「2050 Sustainable Vision 那須塩原～環境戦略実行宣言～」に関すること。
 - 地域の防災・安全安心に関すること。
 - 健康に関すること。
 - 子育て・教育に関すること。
 - 観光・資源に関すること。
 - その他前条の実現に関すること。

■現在予定されている具体的な取り組み

- 希少野生植物(ニッコウキスゲ等)の保護
沼ヶ原湿原に、各種団体との協働によりシカ防護ネットの設置を行う。
※那須塩原環境ボランティアの会、セブン-イレブン・ジャパン、セブン-イレブン記念財団、宇都宮ブレックス、那須塩原市
- カトラリー削減キャンペーン
カトラリー(スプーンやフォーク)の辞退を促すためのポスターを店舗に掲示。
併せて2050 Sustainable Vision 那須塩原のポスターも掲示する。
- 出張授業(テーマ:健康的な体づくり)
セブン-イレブン及び宇都宮ブレックスで実施。
※セブン-イレブン・ジャパンと宇都宮ブレックスはスポンサー契約を締結しています。

以上